

第2章

「中核となる福祉施設」基本計画









1. まちのリサーチ

01 和寒町広域 MAP

「中核となる福祉施設」の基本計画を策定するにあたり、様々な視点から町を調査し、その特徴を捉えます。町を広域で見たとき、市街地とその周辺の農地、山岳地帯との関係がわかります。

広大な農地

和寒町における耕地面積は4,051haで全体の約1.8割で、農業従事者は人口の約1.8割を占める。まちの主要な産業と言えます。



和寒町の市街地

和寒町の人口の約90%が居住する地域。恵みヶ丘、大通り、西町、仲町、若草、かたくりの6つの自治会から成ります。



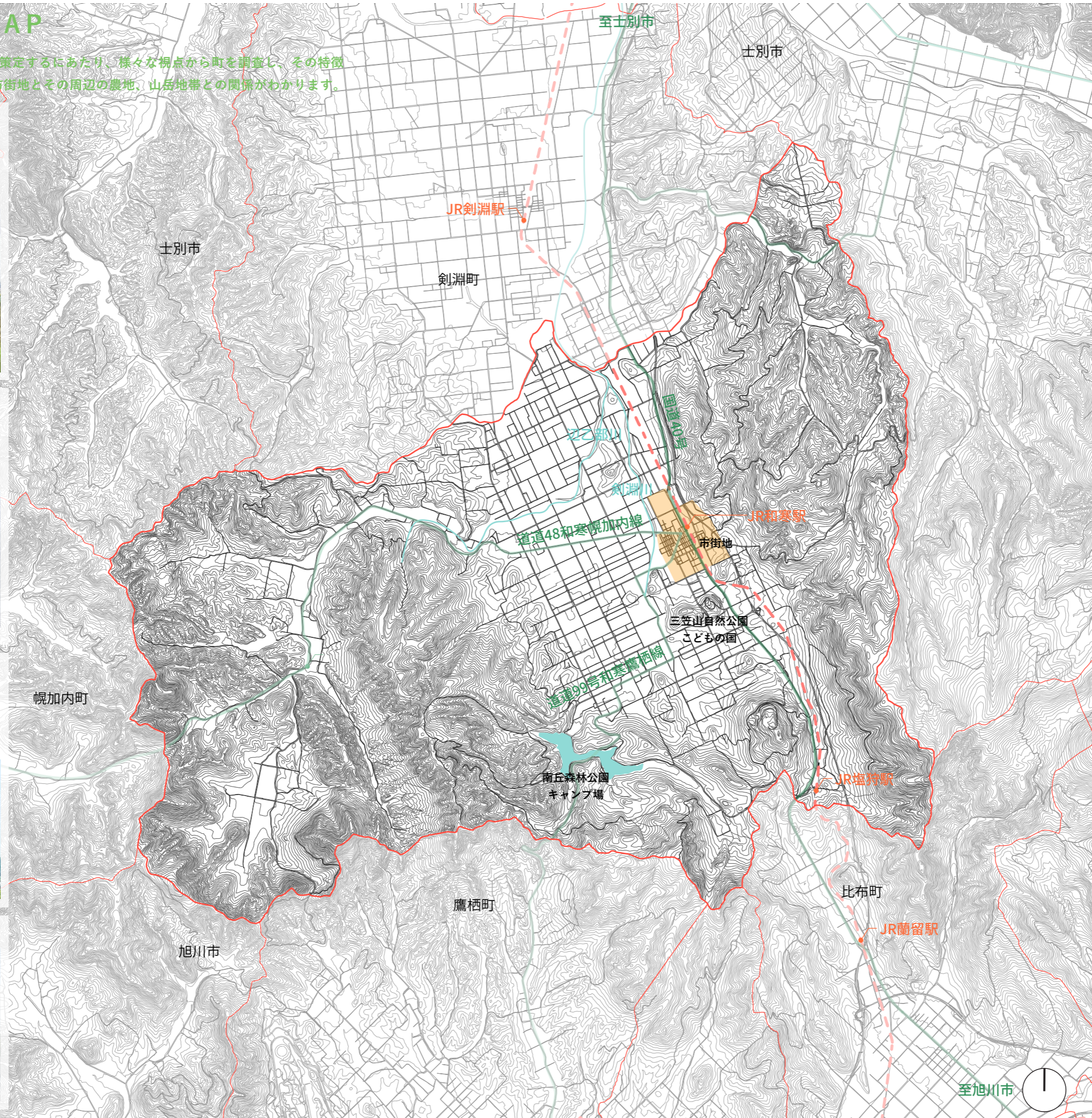
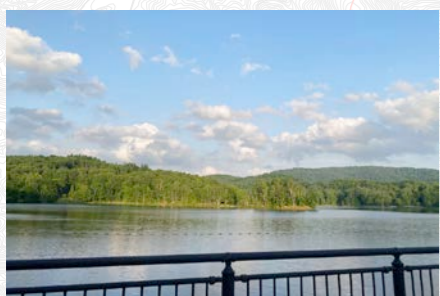
出展：第6次和寒町総合計画

山岳に囲まれた風景

名寄盆地の最南端に位置する和寒町は、東南西を山岳に囲われており、緩やかな起伏がある山岳と広大な農地により和寒町の豊かな風景が作られています。



南丘森林公園 キャンプ場



- 凡例
- : 市町村界
 - - - : JR宗谷本線
 - : 国道
 - : 道道
 - : 河川

まとめ

- ・和寒町は東西に長く東、南、西の三方を山岳に囲まれ、士別市、比布町、鷹栖町、旭川市に隣接しています。
- ・広大な農地。
- ・公共交通は南北に横断するJR北海道宗谷線と町営バスに限られます。

02 暮らしを支えるインフラと公共機関

町における交通道路の整備とともに総合庁舎・図書館・保健センター・学校・公園・公営住宅といった和寒町が管理する主要な公共施設と公共交通機網について記述し、とまちの公的な整備における特徴について整理します。

バリアフリータウン

町が管理する町道では歩道と車道の境界に縁石やガードレールなど通行を制限するものが無く、冬季の除雪車による除雪作業に配慮できる取り外し可能な車止めが整備されています。



みんなの住まい

和寒町では近隣の自治体に比べて、人口に対する公営住宅の割合が高い。町民の暮らしを支えると同時に街並みを作っています。



まちの中の交通

町内での移動は車が町営バスとなる。町営バスは自宅への送迎があり主な降車場所は、小中学校、公民館、バスターミナル、ホクレンショップ、町立診療所など主要な公共施設と自宅を行き来出来るが、利用の1時間前までに電話で予約する必要があります。土日は予約を受け付けていないため、平日に予約をする必要があります。



まとめ

- ・市街地の中心に総合庁舎・保健センター・診療所・図書館など主要な施設が集約されています。
- ・子どもに関する施設は北に小学校・中学校、南に保育所・子育て支援センターが位置して、離れた関係にあります。
- ・町道や公営住宅などあらゆる人の暮らしを支える整備を行なっています。
- ・交通弱者にとっては移動手段が少なく買い物や交流の場へ出る手段が求められています。

03 まちの活力を生み出す文化と行事

市街地におけるお祭りやイベントなど文化的な活動が行われている場について現存しないか
つての祭事や建物も含め、文化の拠点として整理します。

大通り交差点
かつて行われていたお祭り際には櫓が
組まれていました。



出典：和寒町史

青少年会館
851m²の体育室を備えており、運動や
選挙などに使用されていました。



出典：和寒町史

極寒フェスティバル



時期：2月
場所：三笠山ふれあいのもり
出典：和寒町HP

三笠山夜桜まつり



時期：4~5月
場所：三笠山ふれあいのもり
出典：和寒町HP

どんとこい！わっさむ夏まつり



時期：7月
場所：三笠山ふれあいのもり
出典：和寒町HP

和寒東山スキー場

昭和44年にオープンしたスキー場。
様々な大会が行われ、市街地からも望む
ことができます。



大通りにぎわい祭り

和寒町大通で露店の出店や盆踊り・
よさこい演舞などがおこなわれました。



出典：広報わっさむ

全日本玉入れ選手権



時期：9月
場所：総合体育館
出典：和寒町HP

HIGASHIYAMA500



時期：9月
場所：和寒東山スキー場
出典：和寒町HP

凡例

■：歴史・文化



まとめ

- ・一年を通してお祭りやイベントが行われており、会場は主に東山スキー場と三笠山ふれあいのもりです。市街地から離れるため、アクセスは主に車となります。
- ・かつて市街地の中で行われていたお祭りは、現在は少なくなっています。

04 日常の居場所と自然

まちのなかで見られる日常的な居場所と自然の要素を記述し、和寒の日常的な風景について把握します。

広大な田畑の風景

東丘と市街地から北・西・南に広がる田畑。緩やかな丘陵となっている風景があります。



町に点在する遊び場

自治会の集会所の屋根下や公園の遊具など、小さな遊び場が街中に点在しています。



ワッカウエンナイ川

東丘から国道40号を横断し市街地の西側に沿って流れている河川です。昭和50年、52年に洪水で氾濫しました。



「ちょっといっぶくしましようよ」ベンチ
町が設置している公共ベンチ。通りに点々と配置し屋外での居場所を作っています。



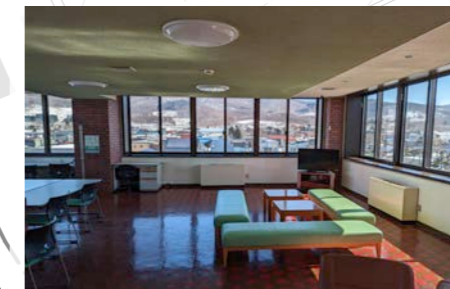
店主の顔が見える店

和寒町ではチェーン店が無く、それぞれ個性を持った個人経営の飲食店が点在しています。



屋内で過ごせる場

総合庁舎4階のwi-fiがある「町民談話室」では、子どもたちがゲームを持って遊びに来るなど屋内の自由に過ごせる居場所として利用されています。



凡例

- : 学校/保育所
- : 公園
- : 子供の居場所
- : 田畑

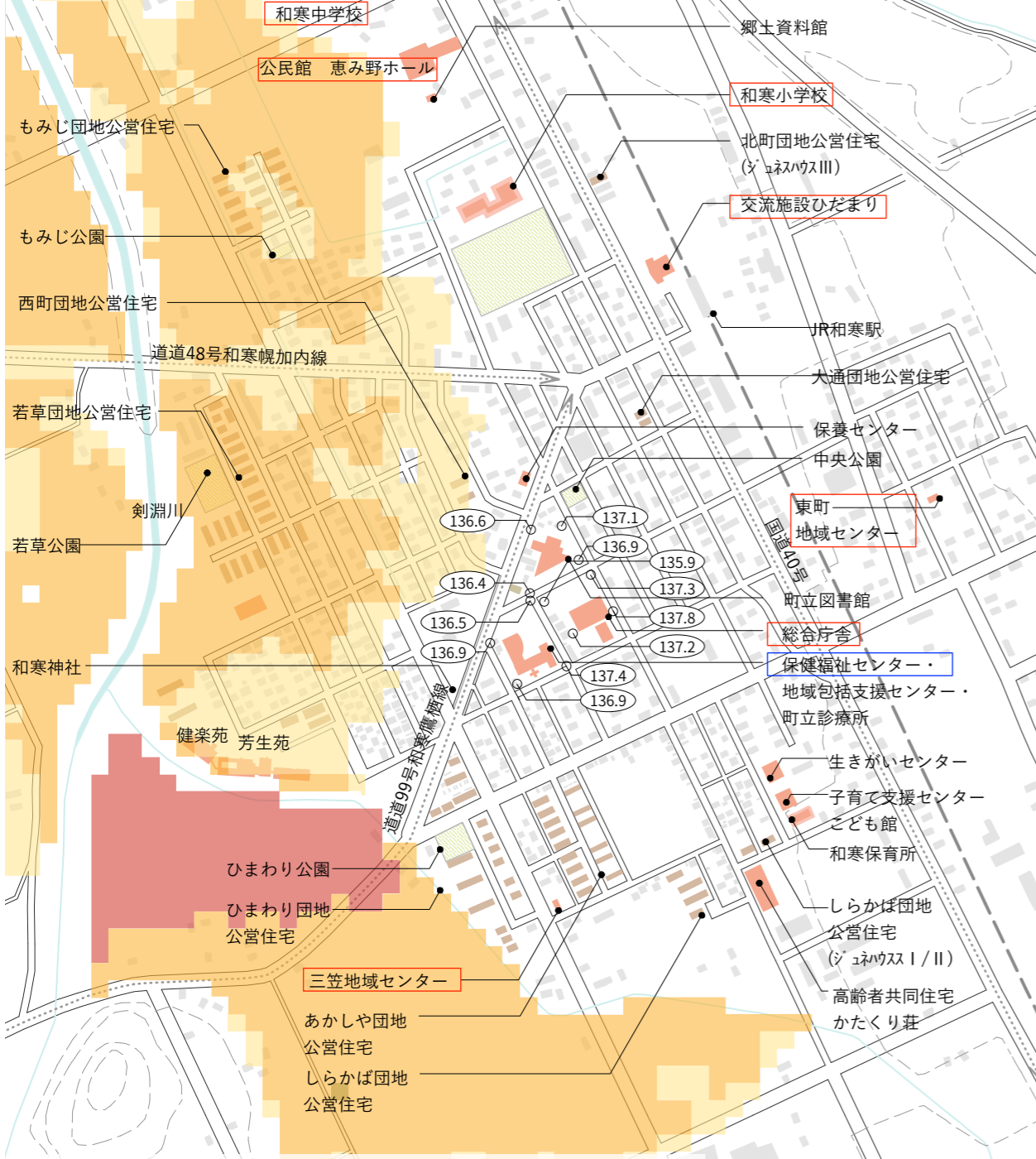
まとめ

- ・学校や保育所以外に子どもが落ち着いて過ごせる屋内の居場所は図書館と町民談話室など限定されています。
- ・自然に囲まれた町ではありますが市街地では自然と触れ合う場所は多くありません。

05 暮らしと防災

主要な公共施設と標高を重ねて100年と1,000年に1度程度の頻度で想定される降雨時の洪水の浸水エリアを表すことで、和寒町における防災の視点から整理します。

計画規模の降雨（100年に1度程度の降雨）



街並みの中に現れるの洪水対策

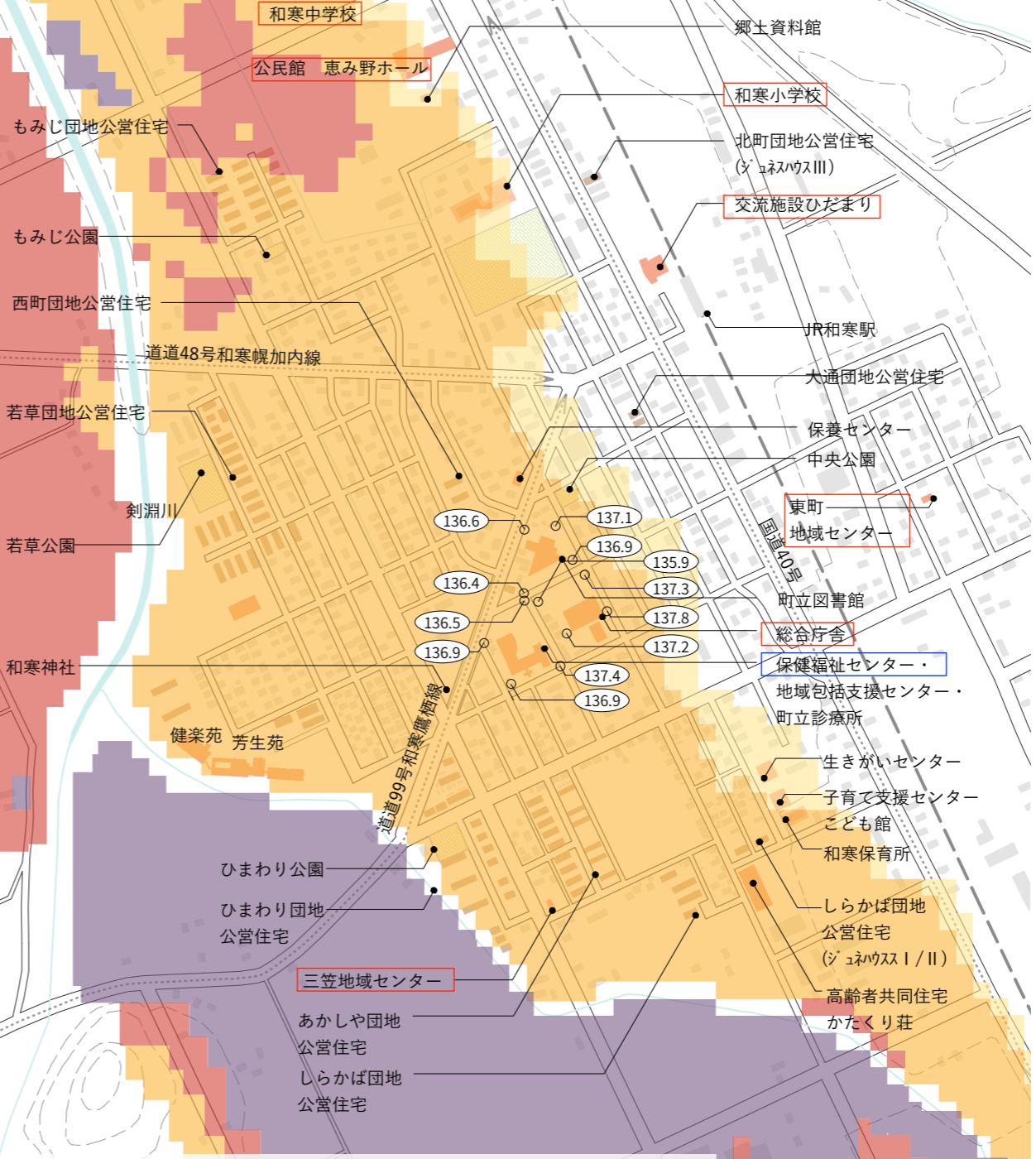
町が管理している若草団地公営住宅では、接する道路から敷地のかさ上げと基礎の立ち上げによって洪水への対策を行っています。



若草自治会館

若草団地公営住宅

想定最大規模の降雨（1000年に1度程度の降雨）



河川の治水と管理

剣淵川とワッカウエンナイ川は北海道所管の河川であり、部分的に治水工事が実施されています。ワッカウエンナイ川では部分的に町が管理し、治水工事が行われています。



計画規模の降雨

北海道が管理する2河川の100年に1回程度おこる降雨によって氾濫した場合の浸水区域で、計画規模の降雨量は下記の通りです。
 剣淵川170mm(24時間)、辺乙部川191mm(24時間)

想定最大規模の降雨

北海道が管理する9河川の1000年に1回程度おこる降雨によって氾濫した場合の浸水区域で、想定最大規模の降雨量は下記の通りです。
 剣淵川423mm(24時間)、辺乙部川502mm(24時間)、シブナイ川120mm(1時間)ペンケベオッペ川70mm(1時間)タツネウシベオッペ川120mm(1時間)、西和川120mm(1時間)、ワッカウエンナイ川120mm(1時間)、マタルクシュケネブチ川110mm(1時間)、六線川70mm(1時間)、大成川120mm(1時間)、ワッサム川120mm(1時間)
 ・作成主体 北海道上川総合振興局、和寒町
 ・指定年月日 令和4年3月
 ・解析ソフト 不明

浸水高さ・土砂災害

- ：浸水0.5m未満
- ：浸水0.5~3.0m未満(1階床上浸水)
- ：浸水3.0~5.0m未満(2階床上浸水)
- ：浸水5.0~10.0m未満
- ：土砂災害警戒区域

- ：役所等
- ：学校・保育所
- ：公営団地
- ：公園

- （**）：基盤地図情報数値標高モデルの標高
- （**）：避難所
- （**）：福祉避難所

まとめ

- ・計画規模：市街地の西側の剣淵川から公民館の西側までが浸水範囲となります。
- ・想定最大規模：国道40号付近までが浸水範囲に含まれ、町指定の避難所も複数の浸水の可能性があります。



2. 基本コンセプトと 事業規模・建設地規模の算定

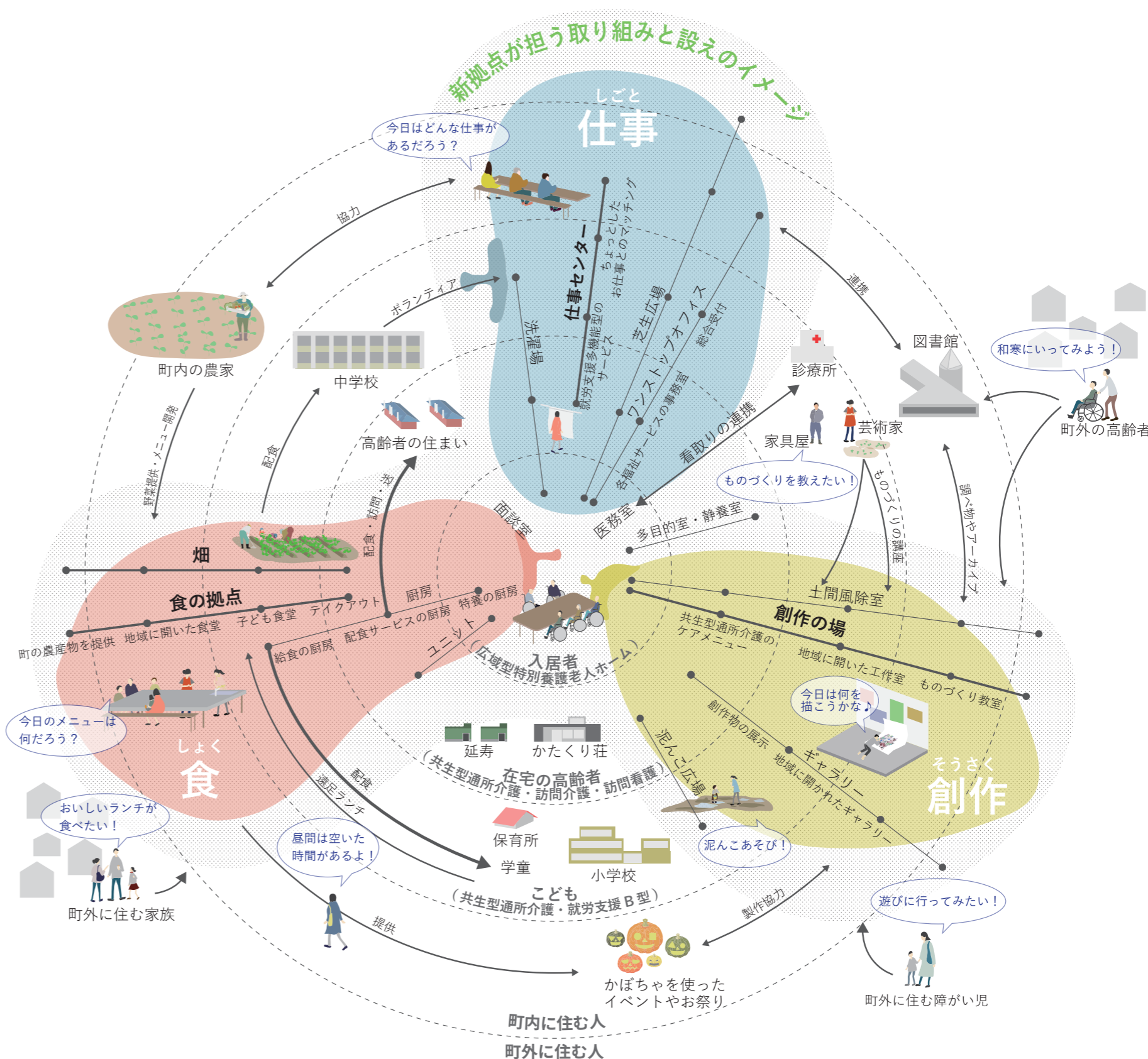
01 新拠点の基本コンセプト

本計画では基本構想によって策定された、下記の福祉サービスと公益的事業による新拠点の基本的な方針を検討していきます。従来の福祉サービスでは制度によってそれぞれの空間が設えられ、複合化した施設の場合でも、空間ごとで利用者が限定されてしまいます。

右の図は特別養護老人ホームを核として在宅、子ども、町内外の住民という円環状の福祉サービスの広がりの中に、仕事、創作、食という取り組みの柱を重ねることで、様々な人の活動を支える拠点づくりを目指します。

< ビジョンを実現する福祉サービス事業と公益的事業 >

事業	ビジョン
広域型特別養護老人ホーム (1ユニット12名個室、4ユニット48名定員)	最期まで暮らし続けることのできる特別養護老人ホームの体制構築
共生型短期入所生活介護 (空床利用型、1ユニット12名個室のうち2室利用希望する障がい児者も対象)	あらゆる住民が安心して在宅生活を送ることができる在宅支援サービスの体制構築
共生型通所介護 (高齢者、希望する障がい児者も対象、多様な活動支援：アート、工作、農作業)	子どもたちが大切にされる機能の構築
訪問介護・訪問看護・居宅介護支援事業	あらゆる住民が活躍することを実現する「雇用創出」機能の構築
障害者就労支援継続支援 B(定員10名)	和寒町の特色である農業・食文化を推進する機能の構築
食の拠点 (施設内の食事、在宅の方への配食、地域への配食、地域に開かれたレストラン)	
仕事センター (仕事のマッチング、トレーニング・コーディネート、フリースペース)	



02 事業規模の算定① - 類似施設からみた各機能の主要諸室の面積 -

北海道内の類似施設や近年の先行事例の面積から事業規模を検討するため、本計画における各機能の主要な諸室と同様の室面積の平均値や最大値から計画規模の目安となる数値で検討し、本計画における採用値を定めました。

① 広域型特別養護老人ホーム	立地	面積(m2)	定員(名)	居室面積(m2)	居室等合計面積に対する共用部の割合(%)	1ユニット居室数	共同生活室面積(m2/人)	備考
地域密着型特別養護老人ホーム財田の杜	北海道虻田郡洞爺湖町川東80-16	1,687	29	個室(1人): 16	26.31	9	3.6	個室トイレ付
特別養護老人ホーム大原の杜	北海道虻田郡洞爺湖町大原105-3	2,748	50	個室(1人): 18	26.09	9	12	個室トイレ付
クレールエステート悠楽	岡山県倉敷市真備町有井1472	2,035	29	個室(1人): 14	22.67	9	14	個室水栓付
六郷キャンパス	宮城県仙台市若林区今泉	2,064	29	個室(1人): 15	30.9	9,10	9	個室水栓・トイレ付
和寒町特別養護老人ホーム 芳生苑	北海道上川郡和寒町三笠6	2520.73	100	個室(4人): 30 個室(4人): 34	33.68	-	-	多少室型特養のため平均値には不算入
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園	北海道芦別市旭町28	4,479	63	個室(1人): 16 個室(4人): 42	30.51	-	-	

類似施設からみた値	本計画における採用値
居室： 平均 15.75m2/ 室 共同生活室： 平均 9.80m2/ 人 共有部の割合： 平均 26.49%	居室： 17.00m2/ 室 共同生活室： 10.00m2/ 人 共有部の割合： 30.00%
最大 18.00m2/ 室 最大 14.00m2/ 人 最大 30.68%	

② 共生型通所介護	立地	食堂面積(m2)	定員(名)	食堂面積(m2/人)	備考
健楽苑	北海道上川郡和寒町三笠6	185.6	18	10	
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園	北海道芦別市旭町28	332.5	18	18	
地域密着型特別養護老人ホーム クレールエステート悠楽	岡山県倉敷市真備町有井1472	95	10	9.5	
リハビリセンター白鳥	岐阜県揖斐郡池田町白鳥386番地	240	25	9.6	

食堂・機能訓練室：平均 11.77m2/ 人 最大 18.00m2/ 人	食堂・機能訓練12.00m2/ 人
---	-------------------

③ 訪問介護・訪問看護	立地	面積(m2)	職員数(名)	一人当たり(m2/人)	備考
ヘルパーステーションajisai	北海道江別市	39	7	6	※常勤スタッフ
地域ケアよしかわ	埼玉県吉川市	25	4	6	※常勤スタッフ

事務室： 平均 6m2/ 人	事務室： 6.00m2/ 人
----------------	----------------

④ 就労継続支援B型	立地	面積(m2)	定員(名)	用途	備考
コミュニティ農園べこべこのはたけ	北海道当別町	37	10	作業(土間空間)	
栗源第一薪炭供給所	千葉県香取市沢	100	20	作業(土間空間)	
Patisserie Ruelle	北海道江別市	73	定員6、職員2	パティスリー	想定する機能と異なるため平均値には不算入
ダブルツールカフェ北海道医療大学	北海道当別町	11	10	カフェ	
北海道の米と汁 U-gohan 東大正門	東京都文京区	165	10	定食カフェ	
春日台センターセンター	神奈川県愛川町	11	10	ロッケスタンド	
春日台洗濯文化研究所	神奈川県愛川町	65	10	洗濯代行	

作業訓練室： 平均 68.50m2/ 室	作業訓練室： 70.00m2/ 室
----------------------	-------------------

⑤ 食の拠点	立地	面積(m2)	調理能力(食/日)	調理能力あたりの面積(m2/食)	備考
豊富町学校給食センター	北海道豊富町字西豊富	620	500	1.24	豊富町公共施設等総合管理計画より
石狩市厚田学校給食センター	石狩市厚田区厚田1-7-1番地4	400	800	0.5	
本別学校給食共同調理場	北海道中川郡本別町弥生町35-1	974	800	1.2175	
倶知安町学校給食センター	倶知安町	1,374	1,600	0.85875	
更生会 給食センターつどい	南九州市	796	1,000	0.796	就労A 事業所
六郷キャンパス(厨房)	宮城県仙台市若林区今泉	100	200	0.5	

全体面積：平均 0.85m2/ 食 最大 1.24m2/ 食	全体面積：0.85m2/ 食
-----------------------------------	----------------

⑥ 仕事センター	立地	面積(m2)	備考
当別町共生型地域福祉ターミナル	北海道当別町	80	※ラウンジの面積
六郷キャンパス	宮城県仙台市	104	※ラウンジの面積

ラウンジ： 平均 90.00m2/ 室 最大 100.00m2/ 室	ラウンジ： 90.00m2/ 室
---------------------------------------	------------------

03 事業規模の算定② - 主要諸室に基づいた必要諸室の洗い出し及び面積の算定 -

前項の主要諸室の他に設置基準で必要とされる諸室や運用上必要となる諸室を選定し、室数と面積を検討し面積概算表を作成し、本計画における事業規模の基本方針とする。

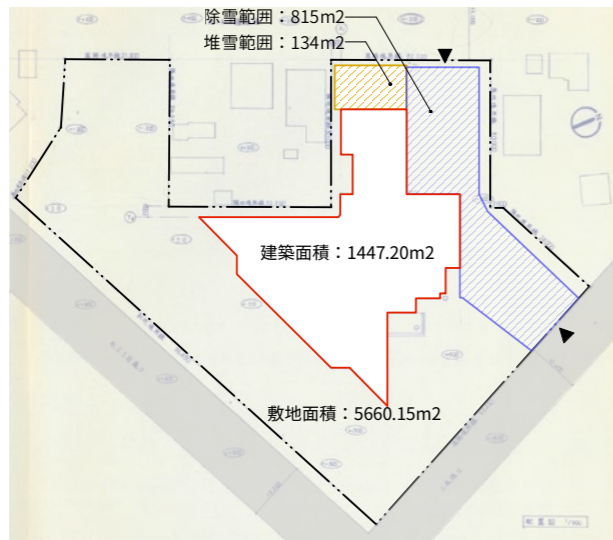
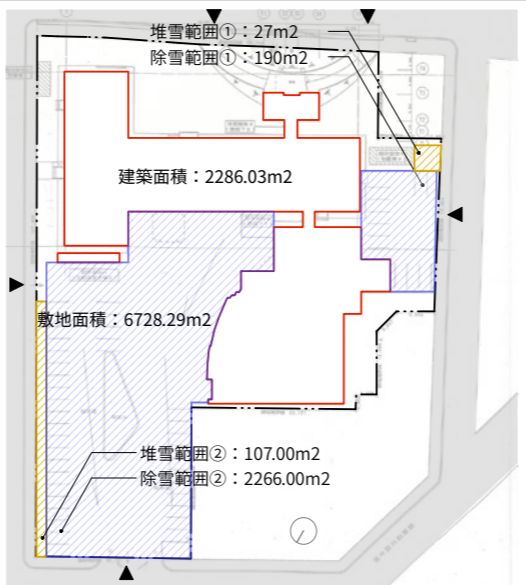
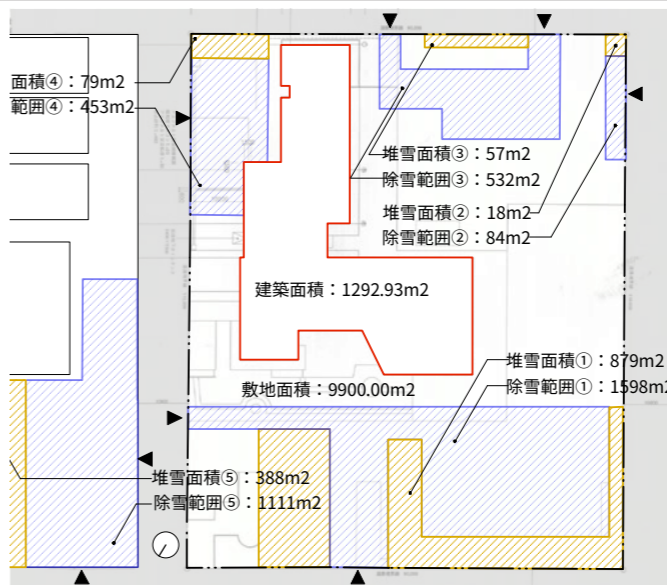
青字：設置基準等で必要な諸室

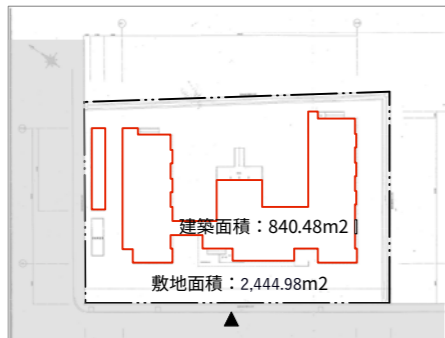
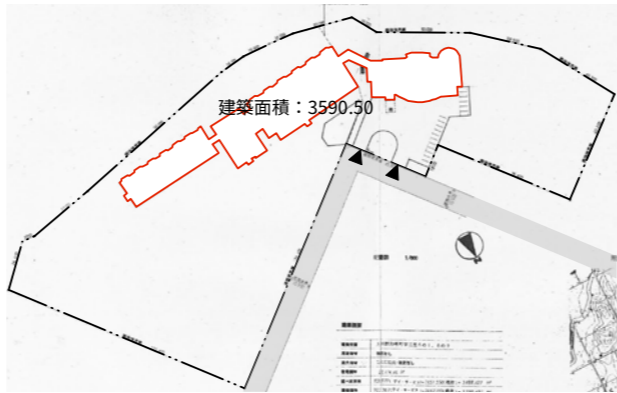
■：面積不算入の項目

事業	室名称	数	単位	国基準(m ² /人)	平均値	合計室面積(m ²)	合計	備考
①広域型特別養護老人ホーム/ 利用定員48人	居室	48	室	10.65	17.00	816.00	1,837.00	平均値は前項より算出。1ユニット当たり12室を想定。個室にWCを含む想定。
	共同生活室	48	人	2.00	10.00	480.00		平均値は前項より算出。1ユニット当たり12人を想定。
	キッチン	4	室		20.00	80.00		1ユニット当たり1室を想定。大調理室は給食センターと兼ねる。
	浴室	4	室		9.00	36.00		1ユニット当たり1室を想定。
	脱衣室	4	室		9.00	36.00		1ユニット当たり1室を想定。
	特殊浴槽	1	室		30.00	30.00		特養 大原の杜参照。
	特殊浴槽脱衣室	1	室		30.00	30.00		特養 大原の杜参照。
	洗濯室又は洗濯場	4	室		15.00	60.00		1ユニット当たり1室を想定。
	汚物処理室	4	室		10.00	40.00		1ユニット当たり1室を想定。
	洗面	4	箇所		4.00	16.00		1ユニット当たり1室を想定。共同生活室に含むことができる。
	多WC	8	室		6.00	48.00		1ユニット当たり2室を想定。
	WC	8	室		2.00	16.00		1ユニット当たり2室を想定。
	医務室	1	室		12.00	12.00		
	介護材料室	1	室		7.00	7.00		
	宿直室	1	室		12.00	12.00		特養 大原の杜、特養 戸別慈恵園、和寒町特養 芳生苑の平均値。北海道の特養設置基準で必要。
	霊安室	1	室		20.00	20.00		北海道の設置基準で必要。和寒町 芳生苑の面積を参照。
	面談室(会議室大)	1	室		30.00	30.00		ユニット型特養の設置基準では記載無し。会議室としての使用を想定。
	面談室(会議室小)	1	室		16.00	16.00		会議室としての使用を想定。
	収納	4	室		10.00	40.00		ユニット当たり1室を想定。
	静養室	1	室		12.00	12.00		ユニット型特養の設置基準では記載無し。
	職員室	5	人		9.00	45.00		職員数：20人 ※訪問看護等と合わせてワンストップ
	食堂	40	人	3.00	4.00	160.00		ユニット型特養の設置基準では記載無し。
	機能訓練室	40	人	3.00	4.00	160.00		ユニット型特養の設置基準では記載無し。*食堂と兼ねることができる。
調理室	0	室		45.00	0.00	同一敷地内に他の社会福祉施設がある場合、調理室などは兼ねることができる。⑤給食センターに含む。*ユニット型特別養護老人ホームの設置基準では記載無し。		
配膳室	0	室		5.00	0.00	⑤給食センターに含む。		
調理室用休憩室	0	室		5.00	0.00	⑤給食センターに含む。		
下処理室	0	室		10.00	0.00	⑤給食センターに含む。		
栄養士室	0	室		10.00	0.00	⑤給食センターに含む。		
食品庫	0	室		10.00	0.00	⑤給食センターに含む。		
②共生型通所介護/ 利用定員18人	食堂	18	人	3.00	12.00	216.00	312.00	平均値は前項より算出。
	相談室	1	室		6.00	6.00		
	静養室	1	室		12.00	12.00		
	キッチン	1	室		15.00	15.00		基準にはないが、料理はする。
	洗濯室又は洗濯場	1	室		15.00	15.00		
	浴室	1	室		9.00	9.00		入浴介助がある場合は加算がある。
	脱衣室	1	室		9.00	9.00		
	洗面	2	箇所		4.00	8.00		
	多WC	2	室		6.00	12.00		
	WC	1	室		2.00	2.00		
	収納	2	室		4.00	8.00		
	事務室	2	人	9.00	9.00	18.00		※面積の根拠がないため、1人当たり9㎡で算出。
	機能訓練室	18	人	3.00	4.00	72.00		※併設本体施設の効率的運営が可能であり且つ当該併設事業所の利用者及び当該併設本体施設の入居者または入院患者の処遇に支障無い場合、当該事業の用に共することができる。
③訪問介護・看護等 事務室/15人	事務室	15	人		6.00	90.00	128.00	平均値は前項より算出。*間仕切り等、他事業と明確に区分される場合は、他事業と同一の事務室であっても問題ない。
	収納	2	室		4.00	8.00		
	書類保管庫	1	室		30.00	30.00		
④就労継続支援B型	訓練・作業室	1	室		70.00	70.00	120.00	ぺこぺこの畑フリースペース36.64m ²
	多目的室	1	室		10.00	10.00		
	多WC	1	室		6.00	6.00		
	WC	1	室		2.00	2.00		
	洗面	1	箇所		4.00	4.00		
	収納	2	室		4.00	8.00		
	収納(農具など)	1	室		20.00	20.00		
⑤食の拠点	厨房とその他諸室	480	食	0.85	0.85	408.00	408.00	平均値は前項より算出。特養40人×3食/日+短期入所介護10人×3食/日+通所介護18人×1食/日+保育所70食/日+小学校126食/日+中学校80食/日+地域の15×30食=472食≒480食(配食サービスは未定)
	配膳室	1	室		10.00	10.00		上記、厨房に含まれる
	調理室用休憩室	1	室		15.00	15.00		上記、厨房に含まれる
	下処理室	1	室		10.00	10.00		上記、厨房に含まれる
	栄養士室	1	室		10.00	10.00		上記、厨房に含まれる
	食品庫	1	室		40.00	40.00		上記、厨房に含まれる
	WC	1	室		2.00	2.00		上記、厨房に含まれる
	洗面	1	箇所		4.00	4.00		上記、厨房に含まれる
	収納	2	室		3.50	7.00		上記、厨房に含まれる
	⑥仕事センター	ラウンジ	1	室		90.00		90.00
事務室		5	人		6.00	30.00	職員数：職業指導員+生活支援員+サービス管理責任者=3人想定 ※面積の根拠がないため、1人当たり9㎡で算出。	
相談室		2	室		6.00	12.00		
多WC		1	室		6.00	6.00		
WC		1	室		2.00	2.00		
洗面		1	箇所		4.00	4.00		
収納		2	室		4.00	8.00		
その他(共用部等)					887.10	887.10	平均値は前項より算出。*その他以外の合計の30%。風除室、廊下、エントランス、EV等を含む。	
合計						3,844.10		

04 建設地規模の算定 - 和寒町における公共施設の建ぺい率と土地利用計画の考え方 -

新拠点の建設候補地を選定するため、役所や図書館といった和寒町における主要な公共施設の建ぺい率、堆雪場の大きさの
平均値から目安となる数値で検討し参考値とします。

概算求積図 S=1/1000			
	施設名	町立図書館	保健福祉センター・診療所
敷地面積 (m2)	5,660.15	6,728.29	9,900.00
建築面積 (m2)	1,447.20	2,286.03	1,292.93
建ぺい率 (%)	25.57	33.97	13.00
容積率 (%)	22.83	52.90	43.43
除雪面積 (m2)	815.00	① 190.00、② 2,383.00	① 1598.00、② 84.00、③ 532.00、④ 453.00、⑤ 1111.00
堆雪面積 (m2)	134.00	① 27.00、② 184.00	① 879.00、② 18.00、③ 57.00、④ 79.00、⑤ 388.00
除雪面積に対する堆雪面積の割合 (%)	16.44	① 14.21、② 7.72	① 55.01、② 7.72、③ 10.71、④ 17.44、⑤ 34.92
駐車場規模 (m2、台)	799、15	2612、52	3,160、52

概算求積図 S=1/1000		
	施設名	高齢者共同福祉住宅かたくり荘
敷地面積 (m2)	2,444.98	22,474.46
建築面積 (m2)	840.48	3,590.50
建ぺい率 (%)	36.16	13.06
容積率 (%)	33.81	12.69
除雪面積 (m2)	データ未取得	データ未取得
堆雪面積 (m2)	データ未取得	データ未取得
除雪面積に対する堆雪面積の割合 (%)	データ未取得	データ未取得
駐車場規模 (m2、台)	151、5	3,186.86、66

	平均値	最大値
建ぺい率 (%)	21.40	36.16
容積率 (%)	33.13	52.90
除雪面積に対する堆雪面積の割合 (%)	20.52	55.01
駐車場台数 (台)	38	66
駐車場面積 (㎡)	1,981.77	3,186.86